

■トラック 3

//BGM 海辺の波の音

//BGM ウミネコの鳴き声

//SE すー…っと左にいるウツギが  
腰を上げる布音

//ウツギ ・左側耳元から腰を上げ  
左側近くで声を出して話します

「で…は…」

//ウツギ ・寝ている男性の横で腰を上げ  
左側近くで声を出して話します

「早速おちんちんを…」

触らせていただいて…」

「と…その前に お客様？」

「まずは旅の疲れを癒すために  
アロマオイルのマッサージを先にすること  
になっているのですが…  
いい 致しましょうか？」

//SE サイドテーブルの引き出しから  
アロマオイルを3瓶取り出す音

「むくみが緩和され 血液やリンパの流れ  
が良くなりますから(アロマオイルを引き  
出しから取り出すためひと時そっぽを向く  
)

すつきりしますよ？

(そっぽを向く状態から戻る)

その…その後にお楽しみを取っておかれ  
るのも一興かと…」

//SE サイドテーブルにアロマオイル3  
瓶を置く音

「身体を優しく撫でられ じらされて…  
が…我慢できなくなったところで」

//SE ゆっくりと耳元へ寄ってくる布音

//ウツギ 左耳元へ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「ウツギが お客様を気持ちよくして  
さしあげますから」

//SE 耳元から元の位置へ戻る布音

//ウツギ 左側近くへ移動しながら  
声を出して話します

「はい…(左側近くへ戻りながら)では  
まずはマッサージから…  
させて頂きますね？」

「お客様はどうぞ そのまま…仰向けで  
くゆるりと おくつろぎくださいませ」

「で…は…どのオイルで致しましょうか…  
グレープフルーツ ローズマリー  
アーモンド…

お客様はどんな香りが好きですか？」

//SE のそ とモゾつく布音

//SE 小瓶を取る際の布音

//SE 小瓶を小瓶を取る音

//SE 小瓶を取り戻る際の布音

「そうですか…では…

(アロマオイルを取るためそつぽを向く)

今日はこのオイルで…

(そつぽを向いた状態から戻る)」

//SE オイル瓶を蓋を回し開ける音

「んっ…！(硬い蓋を回して開ける)

んしょ… んう…(くるくると蓋を回す)」

//SE 蓋をサイドテーブルに置く音

//SE めちゅ…めちゅ…と

ローションくらいの硬度の  
アロマオイルを出す音

「ん…んう…(液体を出す)すんすん…」

//SE オイル瓶をサイドテーブルに置く  
音

「んふう…いい香りです」

//SE くちゅ… くちゅ… くちゅ…と  
アロマオイルを手に広げる音

「これを手に…広げて…」

//SE にちやあ…と手を放し糸を引く音

「んはあ…どうですか？」

//SE 指先でチロチロとオイルをいじる  
音

「いんなにねっとりしていますよ？」

「これをつけて…お客様の身体  
たくさん触らせていただきますね？」

//SE すすすー…と近寄ってくる布音

//ウツギ・左側耳元で

声を出さずに囁きます

「では…まず このオイルを

首や…肩周りに塗らせていただきます」

「ちょっと…冷たいかもしれませんが…」

「失礼いたしますね」

//ウツギ・正面近くへ移動しながら

声を出さずに囁きます

//SE 正面へ移動する際の布音

//SE ぬる…ぬる…という塗りこむ音

「んう…ふ(男性の肩に塗る置く)

んふっ…冷たいですか？」

//SE ↑セリフに合わせ ぬる…ぬる…

ぬる… にちゅん にちゅんという音

「んっ…んう ん んっ んふう

(少し力をいれ塗りこむ)」

//SE ↑セリフに合わせ首を包む粘液音

//ウツギ・マッサージに合わせ

ランダムに右・左に少し揺れる

「首も…んっ んっ んっ んしょ…」

(首の後ろ側を両手で包み力を入れる)

//SE 肩に手をゆつくりと

滑らせる粘液音

「んはあ…」

//SE ↑セリフに合わせ

肩をもみ込む粘液音

//ウツギ・マッサージに合わせ

ランダムに右・左に少し揺れる

「肩…も んっ んっ んう

んう はあ…」

んっ んっ ん ふっ んはあ…」

「ふっ…んんっ んっ んっ んふう…」

んっ ん んっ んっ んう んはあ…」

「んっ う… ん んっ ん んう

んっ んしょ ん ふっ ふう…」

//SE すー すー すー すー……

と肩に手をゆつくりと滑らせる粘液音

//ウツギ・正面で声を出さずに囁きます

「んはぁ…お客様…肩こつていますね…  
長旅お疲れ様です」

//SE ↑セリフに合わせ

肩をもみ込む粘液音

//ウツギ・マッサージに合わせ

ランダムに右・左に少し揺れる

「よくっ んっ ふっ もみっ 込んでっ  
ふっ んう んっ んっ 疲れ…を  
ふっ んっ んっ  
癒して んはぁ…」

//SE 肩に手をゆつくりと

滑らせる粘液音

「差し上げますね？(肩を撫でながら)」

「お客様？ ウツギのオイルマッサージ  
気持ちいいですか？」

「んふう…そう ですか…えへ…」

//SE オイルを取る時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルから取る音

//SE オイルを取っ

戻ってくる際の布音

「では次は

(オイルを取るためにそつばを向きながら)

胸や腕も…

(そつばを向いた状態から戻る)

んっ…」

//SE オイルを手に出す粘液音

「マッサージさせていただきますね？」

//SE オイルを戻す時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルに置く音

//SE オイルを置いて

戻ってくる際の布音

//SE オイルを手でいねる粘液音

「オイルを手に…まんべんなく塗って…」

//SE オイルを胸・お腹に

まんべんなく塗る粘液音

「まずは…んっ…とお胸や…お腹に…  
塗らせて…頂きます…」



//SE ↑のセリフに合わせ

オイルを広げていく粘液音

//SE オイルを広げる際の布音

「ん… んう…んっ

ん ふう ん…んう んはぁ」

//SE ↑セリフに合わせリンパ

マッサージでオイルを広げる粘液音

//SE オイルを広げる際の粘液音

「ん————…っっ

ん————…しよ」

「いっやっっ

ん————…と

身体の中の… ん————…

リンパ液を 流し込んで」

「んん————… んん————…

んはぁ…リンパの流れをスムーズに」

//SE マッサージ体制から離れる布音

//ウツギ・左側少し遠く

男性の隣に座っている状態に

「ん…ふう

よっ…」

「次は…腕も…

させていただきます」

//ウツギ・右耳元で

声を出さずに囁きます

//SE 右腕をマッサージするために

上体を移動させる布音

「右腕…んっ…

失礼いたします」

//SE 塗り込む際の移動時の布音

//SE ↑セリフに合わせ腕に

オイルを塗り込む粘液音

//ウツギ・マッサージするため

右耳元で少し揺れる

「ん…しょ ん…ふう

んっ んう…

…お客様…腕

すごく… 太くて…

逞しい…ですね」

「んしょ…んんう んっ

触って… いると…

ドキドキ… してきます」

「んっ んっ んう

よい…しょ んっ…ふう

「んっ しょ ん

ん んふう…」

//SE 手を取るため少し離れる布音

//ウツギ・右耳元少し離れ

声を出さずに囁きます

「お客様 手も…

お貸しくださいますせ」

//SE 男性が腕を伸ばす布音

「はい…では」

//SE ぱちゅんと手を取り

オイルを塗りこむ粘液音

「ん…しょ…んふう

失礼します…」

//SE ↑のセリフに合わせ

手をもむ粘液音

「んっ んう ふっ んう んう  
んしょ…ん んう」

「はあ…手にも…ツボがあつて…

んっ んっ こうやつて んっ んっ  
マッサージされると

気持ち いいです よね」

「んっ しょ ん んっ んう

んっ…とか…んっ んっ んう  
んう しょ んう …んはあ」

//SE 指を愛おしそうに撫でる粘液音

「…それにしても

お客様の指…

ゴツゴツしていて…かっこいいですね」

「んう…嬉しい」

//SE 指を撫でる音停止

//SE 近づく布音

//ウツギ・右耳元さらに近づき

声を出さずに囁きます

「後で…この嬉しい指で ウツギの事…

気持ちよく…してくださいね？」

「約束…ですよ？」

//SE 指を舐めるために離れる布音

//ウツギ・右側少し遠く右腕あたりで

声を出さずに囁きます

「ん…ウツギも…この指を…  
はあむ」

//指舐め

「んちゅ じゅる ちゅ  
きもひ よく して あへますね？」

「んっ ちゅ じゅる ちゅ ちゅぶ  
はむ れおれお…んちゅ ちゅ  
んっ ふっ お客…はま…んちゅ」

「んっ ちゅ じゅる んっ んっ  
きもひーれふか？  
ん んちゅ じゅるる」

「はあむ ん ちゅ じゅ  
えおえお…んちゅ  
ちゅ…ん んちゅ…ぽ」

「いぐん…えぐ…」

//ウツギ・右側少し遠くから左側耳元へ  
移動しながら声を出さずに囁きます

//SE ウツギが右腕から左腕側へ  
移動する布音

「あはあ…じゃ…あ」

//ウツギ・左耳元で  
声を出さずに囁きます

「いっちの腕も  
失礼いたしますね？  
お客様？」

//SE オイルを取る時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルから取る音

//SE オイルを取って戻ってくる際の布  
音

「オイルも…  
(オイルを取るためにそっぽを向きなら  
足さないと…  
(そっぽを向いた状態から戻る  
んっ…)」

//SE オイルを手に出す粘液音

「はぁ…とろとろ…」

//SE オイルを戻す時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルに置く音

//SE オイルを置いて戻ってくる際の布音

//SE オイルを手でこねる粘液音

「オイルを手…まんべんなく塗って…」

「では…またちょっと冷たいですよ？」

//SE すーすー すーすーすー  
と腕にオイルを塗り込む粘液音

//SE 塗り込む際の移動時の布音

「んー ん…んう しよ

あ…んう ん…んふう

冷たいですか？」

「大丈夫ですよ？ 揉み込んでいけば  
すぐあったかくなりますからね？」

「では…もみもみますね？」

//SE ↑のセリフに合わせ

腕を揉み込む粘液音

「んっ んっ んふ すい…

硬い です…」じゅっ…してて

触って るの…んっ んっ

きもち いい…です」

「んっ んっ んはあ

お客様…んっ んっ

かつ…いい ですよ？ んっ んう」

「んっ しょ…ふっ ふっ…

んっ んっ んう んはあ…」

//SE 手を取るため少し離れる布音

//ウツギ・左耳元少し離れ

声を出さずに囁きます

「じゃ 次は…手を…」

頂いてよろしいですか？」

//SE 男性が左手を差し出す布音

「はい ありがとうございます」

//SE ぱちゅんと手を握る粘液音

「ん…では オイルを…」

「こちらの手にも塗り込んで…」



//ウツギ・マッサージするため

左耳元で少し揺れる

//SE ↑のセリフに合わせ

手をもむ粘液音

「んっ んっ ふう んう

お客様… んっ 手を繋いでるときに  
あまり 見られると…んっ んう」

「ウツギ…恥ずかしいですよ…」

「んう んっ んっ ふう んう

んっ んしょ んっ ふっ

んっ んう んはあ…」

「お お客様…こっちの指も…

舐めていいですか？」

「では…はあむ」

//指舐め

「んっ ちゅ ちゅる んっ

じゅ ちゅう ちゅる…んっ

はあむ んっ じゅ じゅる

ん ちゅ ちゅ ちゅ…ぷ」

「んはあ…はあ

お客様あ…好き…好き」

「はぁあむ…んっ」

「んちゅ ちゅー…はむ  
んっ んちゅ じゅる んっ  
はむ んっ んちゅ じゅる…んっ…ぽ」

「はぁ…はぁ…んはぁ」

「お客様の手を舐めてると…」

「どんどん好きになっちゃいます」

「お客様？ ほ ほんとは

足とか…背中も

マッサージするんですけど…

も…もう…ウツギ我慢出来なくなってきた  
てしまいました…あ」

//SE 抱きついてくる布音

//ウツギ・さらに少し耳元へ

近づきながら声を出さずに囁きます

「お客様？ おちんちん…

おちんちん 触…でも…いいですか？」

「お客様も…もう…苦しいですよね？」

//SE ちらに抱きついてくる布音

「いいですか？ 触…りたい…」

「はっ…はあ…

ん…んう 我慢できない…」

「触…触りますよ？

お客様…」

//SE ぺニスへ手を伸ばす際の布音

//SE オイルのついた手でぺニスを  
おそろおそろ触る粘液音

「あ…」

//SE ぺニスをゆつくりさする粘液音

「お…お客様…はあ はあ  
すごい…硬くて…んっ  
はあ…はあ…」

//SE ぴゅんとぺニスが  
手の中で跳ねるときの粘液音

「んっ！ あ…  
びくっ…んぷう」

//SE ぐニスをやゆつくりさする粘液音

「お客様も…触ってほしかったんですか？」

「んふう そうですか…

大丈夫ですよ？」

「きちんとウツギが気持ちよくしてあげますからね？」

//SE ぐニスから手を外す粘液音

「あ…じゃあ…ちよつと待ってください。」

//SE オイルを取る時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルから取る音

//SE オイルを取って戻ってくる際の布音

「んふう…オイルを

(オイルを取るためにそっぽを向く)

追加して…

(そっぽを向いた状態から戻る)」

//SE オイルを手に出す粘液音

「おちんちんも

ぬるぬるにさせちゃいましょう」

//SE オイルを戻す時の移動の布音

「ん…」

//SE オイルの瓶をテーブルに置く音

//SE オイルを置いて

戻ってくる際の布音

「んしょ…」

//SE オイルを手でこねる粘液音

「ウツギに…その…

手コキされるときに…

ぬるぬるの方が気持ちいいですよね？」

//SE オイル手を広げがにちやあ…

と広がる粘液音

「ん…それじゃ…

ちよつと…冷たいですよ？」

//SE オイルまみれの手で

へ。ニスを握る粘液音

「んしょ…あはあ…

お客様…んふふ ぴくんて

おちんちんまた跳ねちゃいましたね？」

「可愛いですよ？ お客様？」

「それでは…お待たせしました…

ウツギが 手コキ…させて頂きますね？」

//SE ↑のセリフに合わせ手コキ音

//ゆっくりとした手コキ

「んっ…んう んう ふっ んう

んう お客様…かちかち…ですね

んっ んっ んう んう」

「手コキの速さは…

このくらい…ですか？」

「んっ んう お客様…

んう んっ ほら

おちんちんが…

くちゅ…くちゅ…

くちゅ…くちゅ…って」

「はあ…んっ ん んう

はあ…すごい…」

「ん…はあ ふう お客様…

気持ち いい ですか？ んっ んっ

んっ んしょ…んっ ふっ」

「あ…お客様？ ウツギの手で…  
くちゅ…くちゅ…おちんちん  
擦る たびに 先っちょ から  
えっちな の 出て きちゃってますよ？」

//SE 手コキ音停止

「はぁ…はぁ…お客様  
感じてくれてるんですね？」

//SE ↑セリフに合わせて手コキ音

「はーっ… お客様 あ…

(感極まりうわずる)

んっ んふ んう んはっ  
お客様…お客様…んっ

ちゅー…も…

ちゅーも したいです…」

「ウツギと…ちゅー…」

//SE キスするため近寄る布音

//正面へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んっ…はぁむ…んっ んちゅ じゅ  
んっ んっ んちゅ…」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはぁ…」

//SE 手コキ音 停止

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「はぁ…お客様…好き…はむ

んっ んちゅ

じゅる んっ んっ んう ちゅ

んちゅ じゅる」

「んっ んっ ちゅる お客様…はま

んっ んちゅ お客様 はまぁ…んんっ

ちゅ じゅる んちゅ ちゅ…」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはぁ…はぁ っくん」

「はぁ はぁ…お客様…

舌…出してくださいませ」



//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「舌…んっ…んう

はぁー…む」

「ちゅ んちゅ ちゅ じゅる

んっ ちゅる ろろろろ…んう」

「ぐちゅ…れおれおれおれお…

ちゅー…ちゅーぽ」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「はぁ…くくん…んはぁ…お客様…」

「あ…えへ…

お客様…？ へへ…」

「はぁ…お胸のところ…

乳首…ぴんってなっちゃいましたね」

//SE ↑のセリフに合わせ

乳首をこねる粘液音

「ほら…はうやつて…

くすりくすり…」

「んふっ…お客様…可愛いです」

//SE ↑のセリフに合わせ乳首をつつく  
粘液音

「オイルを…っん つんっん…  
んふう…可愛い」

「びんびんになった乳首を

ウツギが…味見させて頂きます…ね？」

//SE ↑セリフに合わせ手コキ音

「もちろん…んっ…ん

手コキは や 止めませんから…」

「乳首を 舐められ ながら…んう んっ

おちんちんは ずっと しこしこ

にちゅにちゅ されて

んはあ はあ ずっと

気持ちいいままですよ？」

//SE 手コキ音停止

//ウツギ・正面少し下左乳首の位置へ

移動しながら声を出さずに囁きます

//SE 乳首を舐めるために移動する布音

「それ…じゃ…あ」

//SE ゆっくりとした手コキ音

「はあむ

れお んっ ちゅ ちゅー…

んっ んち いゅ…んちゅ

「ちゅ…じゅるる

れれれれれ…はむ…」

「んっ んんう… んちゅ

れろろろろろろ…はあむ

ちゅー…ちゅー…ぽ」

//SE 手コキ音停止

//ウツギ・正面少し下右乳首の位置へ

移動しながら声を出さずに囁きます

「んはあ…じゃ…こっちの乳首も…」

「舐めちゃいますよ？」

んっ まずは…舌先で…」

//SE ゆっくりとした手コキ音

「ん…ちゅ

れ——…お れろろろ」

「んちゅ ちゅ はあむ

んぐ…んちゅ ちゅ

れおろれおれおれお…んちゅぱ」

「ぐちゅ んちゅ じゅ ぬちゅ ぬちゅ

ん…ちゅ——…ぽ」

//左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んはあ…お客様…乳首

気持ち良かったですか？」

「ん…お客様…あ

もう一回ちゅー…を」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「んっ んちゅ ちゅ ちゅる

んっ んっ じゅる んはあ」

「く…はあむ んっ んう ちゅ

れお…ん じゅる ちゅ

れおれおれお…」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはぁ…んぐん」

//SE 手コキ音停止

//SE 耳元へ移動する際の布音

//ウツギ・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「はぁ はぁ お客様？」

「すごい量…です…

おちんちんの先っちょから

えっちな…出てきてしまってますよ？」

//SE にちゅにちゅに合わせ手コキ音

「ほらぁ…にちゅにちゅって…

ウツギの手に絡まって…」

//SE ↑のセリフに合わせ手コキ音

「んっ んっ ん やらし…です

…こんな 音… 恥ずかしい ですね」

「んっ んっ

お客様…ん…すごい えっち

ですよ？ んっ んう んっぁ…」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「お客様あ…ん…ちゅ じゅる

んっ お客様…んっ じゅ ちゅ」

「んっ んふっ」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「いね…」

ウツギの手コキきもちい…ですか？」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「んっ はむ んちゅ ちゅ

お客様… んっ んっちゅ じゅる

はむ んっ んちゅ」

//SE 手コキ音停止

「むぐっ… んんんっ」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはあ…お客様？

いかがなさいましたか？」

「んええ？ もう 出ちやいそうですか？」

「も もう少し楽しんで…ください  
ウツギとのチ ューと…手コキ…」

//SE ゆっくりと我慢汁を絞るための  
にちゅー…という手コキ音

「もう だめ？ ですか？」

わ…お客様

どんどんぬるぬる…出して

…や やらしい…です」

「んっ…気持ちいいから…

しょうがない…ですか？」

//SE ぺニスの先に手を添える際の布音

「ん…わ わかりました…

では 先っぽに 手を添えながら  
シコシコして

お客様の精液 受け止めて  
差し上げます…から」

「思いつきり…出して いいですよ？」

「はい…手に出たのは…」

ウツギが責任をもって

飲ませて頂きますので…」

「ウツギに濃いのを飲ませるつもりで…

濃厚なのどくどくどくどく…

出してくださいませ」

「でもイクときは…」

ウツギと…ちゅーしながら…で」

「はい…ウツギは

お客様の事好きですから」

「イク時のお客様の反応

チゅーしながら感じたいです」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「じゃ…お客様…はあむ」

//SE 少し早めの手コキ音

「んっ んちゅ れお んう ぐっ

んふっ んう ちゅ」

「んぐっ んっ おきやつ んっ はま

んっ んちゅ じゅ いいれすよ」

//SE イカせるために

段々と早くする 手コキ音





//SE んっ！ に合わせ 弱い射精音

//SE 手に精液がこぼれる粘液音

「んっ！ 手に あはあ…」

「ん…はあ…えへへ

お客様…？

上手に射精してるお客様

かっこよかったですよ？」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「お客様…

はあむ…んちゅ ちゅ…ぷ

んちゅ じゅる ん…んちゅ」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から離れる際の布音

「んはあ…へへん

んふ お客様？

たくさん出ちゃいましたね？」

//SE 精液を手でにちゅ…

といじる粘液音

「あはあ…ほら…」

すごいどろどろしてます…

これ…お客様の精液…

どんな味になってるんですかね」

「じゃ…精液

頂きます…ね？」

「耳元でお客様の出した精液…

全部飲み込みますから

聞いていてくださいね？」

／＼ウツギ・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「はあむ…ずずず…(手の精液を吸う)

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ…(口の中で  
精液をこねる)

「くくん…」

「はむ… ぐちゅ… くくん…」

「ふはあ…はあ…はあ」

「えへへ…お客様？

お客様の精液…

全部飲ませていただきました」

「ん…んふっ でも まだ喉に…

くくん…んふんっ(咳)…んはあ」

「えへ…お客様の濃い味がして…  
すごくおいしいです…」

「んう…んふう…お客様あ？  
まだ おちんちんにも精液…  
ついてますね」

「これも…ウツギが  
なめとつちやいます…」

／＼ウツギ・フエラの位置へ移動しながら  
声を出さずに囁きます

／＼SE フエラの位置へ移動する布音

「では…んっ…しよ」

「いただきます…はぁ…む」

「んっ んちゅ はむ んっ  
ん ちゅ ちゅー…ふ。」

「いくん んはぁ」

「はぁむ ん んっ ちゅ  
れおれおれお…んっ

ちゅ じゅるる  
ちゅー…ふ。」

「いくん…んふう…はぁ はぁ」

//SE 左耳元へ移動する際の布音

//ウツギ・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「お客様…おちんちん

ウツギが綺麗にしましたよ？」

//SE ぱすつと布団に倒れる布音

//ウツギ・左側近く男性の隣で

小声で話します

「んう？ あ…お客様？

あはあ…疲れちゃいましたか？」

「んふう…そうですか

たくさん射精されましたもんね」

「んう…お客様…

すごく気持ちよさそうでした…

あ…んはあ…」

「それでは お客様…

海の音を聞きながら

少しおやすみ致しますか？」

「んう…はい…

では…ぐいゆるりと…」

「おやすみなさいませ…

お客様…」

//フェードアウト